

# 令和4年度 城東小学校 学校評価計画

## 1 教育目標（目指す児童像含む）

### (1) 基本目標

「人間尊重の教育」を基盤とし、自ら考え 正しく判断し 行動できる 豊かな心を持ち、知・徳・体の調和の取れた心身ともに健やかな人間性豊かな児童を育成する。

### (2) 具体目標（具体的な児童生徒像など）

- ・ 心豊かで思いやりのある子（やさしく）
- ・ よく考えすすんで学ぶ子（かしこく）
- ・ 健康で明るくたくましい子（たくましく）

## 2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

教育目標の具現化を図り、児童が、充実した学校生活を送れるように、教職員が一丸となって取り組む学校づくりをする。

～「一人一人のよりよい未来のために、子供たちの今に、全力でかかわる『チーム城東』」～

## 3 学校経営の方針（中期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針は文頭に○印を付ける。

教職員一人一人が主体性をもち、協力して取り組む学校組織を構築する。

- (1) 教職員一人一人の力に裏打ちされた「和」を基盤とし、同僚性を発揮して互いに学び合い切磋琢磨する明るい学校づくりに努めるとともに、児童に寄り添う時間の充実に努める。
- (2) 児童の実態や地域の要望、時代の流れに沿った教育的動向等を踏まえるとともに、地域協議会及び家庭・地域の教育力を生かした教育活動の充実や教育諸活動の地域への周知等を通して、「地域とともにある学校づくり」の推進に努める。
- (3) 道徳科や特別活動を中心にして全教育活動において、児童のよさを認め励まし合い、望ましい人間関係の中で、感謝の心や自己有用感など豊かな心の育成を図る。
- (4) 学習への取組や規範意識、帰属意識など学業指導に努めるとともに、落ち着いた雰囲気の中で、児童が主体的・探究的に学び合う「分かる授業」を展開し、知識・技能、思考力・表現力・判断力、学びに向かう力・人間性等、学力の向上を図りながら学びに目覚める子供を育てる。
- (5) 学校環境の整備、施設・設備等の意図的・計画的な活用を推進し、安全を確保して教育効果を高める学校環境の工夫に努める。

### [旭地域学校園教育ビジョン]

「地域に愛される旭っ子」 ～地域との豊かなかかわりを通して～

地域社会の一員としての役割や責任を自覚し、家族や友人、地域の人々への感謝の気持ちを持ち、思いやりをもって接するとともに、元気にあいさつし、ルールやマナーを守るなどの社会性と基礎学力を身に付け、進んで身の回りの人々や地域のために奉仕的に行動できる子供の育成を図る。

## 4 教育課程編成の方針

- (1) 教育基本法、学校教育法、学校教育法施行令、学校教育法施行規則、学習指導要録、地方教育行政の組織及び運営に関する法律、栃木県教育振興基本計画2025、宇都宮市立学校の管理運営に関する規則、官っ子未来ビジョン、宇都宮市学校教育推進計画（うつのみやいきいき学校プラン）、宇都宮市学校教育スタンダードの示すところに従い、本校の教育目標の達成を期するように編成する。
- (2) 教育活動全体を通して、児童の発達段階や各教科の特性、学習指導要領の趣旨を生かし、知・徳・体の調和のとれた、人間性豊かで自ら学び考えるなどの「生きる力」を身に付けた児童の育成を目指した教育課程の編成に努める。
- (3) 特別の教科道徳を要として、学校教育活動全体を通して児童の道徳性の育成を図るとともに、家庭・地域社会との連携を深め、地域の教育力を生かした教育課程を編成する。

5 今年度の重点目標（短期的視点）※「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○印を付ける。

- (1) 学校運営・・・「チーム城東」の結束
  - ・ 教職員一人一人が主体性をもち、協力して取り組む学校組織の継続・発展と、児童に寄り添う時間の充実（学校運営の適正化）（教職員の資質の向上）（教育課程の改善）
  - 児童の姿を基に、「チーム城東」を合言葉にすることにより、地域・保護者・学校が連携協力した学校づくりを推進（地域とともにある学校づくりの推進）（施設・設備の充実）
- (2) 学習指導・・・子供を鍛える
  - ・ 課題設定やまとめの工夫及び学びあいを通した「分かる授業」による学力の向上（学力の向上）（評価の実施と改善）（特別支援教育）
  - ・ 落ち着いた雰囲気での学習集団づくり及び基礎的・基本的な内容の確実な定着と探究的な学習活動の充実（学びの基盤）（城東っ子の学び「城東スタイル」）（ICTの効果的な活用）
- (3) 児童指導・・・思いやりの心が育つ環境作り、望ましい生活習慣の育成
  - 児童の自主性・よさ・夢が生き、豊かな心をもち進んで明るく元気な学校生活を送れる児童の育成（あいさつ運動等の推進）（教育相談等の充実）（道徳特別活動の充実強化・積極的児童指導の推進）（自然愛護と持続可能な環境作りの推進）
  - ・ きまりやマナーを守り、互いを思いやり尊重し合って行動できる児童の育成（生命尊重と人権教育の重視）（児童指導の充実と望ましい集団づくりの推進）（整理整頓等の推進）
- (4) 健康（体力・保健・食・安全）・・・習慣化と資質・能力の育成
  - ・ 健康的な生活習慣を身に付け、体力向上・健康安全・情報モラルの向上を目指す城東っ子の育成（健康と体力の向上・食育の推進）（学校安全の徹底）
  - ・ 走・跳・投の向上を意識した教科体育の充実

6 自己評価（評価項目のAは市共通、Bは学校独自を示す。）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

※「主な具体的な取組」の方向性には、A拡充 B継続 C縮小・廃止、を自己評価時に記入する。

項目	評価項目	主な具体的な取組	方向性	評価
目指す児童の姿	A1 児童は、進んで学習に取り組んでいる。 【数値指標】 全体アンケート 「児童は、授業中、話をしっかりと聞いたり発表したりするなど、進んで学習に取り組んでいる。」 における肯定的回答 ⇒児童 85%以上	① 「学ぶ楽しさを味わい、進んで考え参画する子供」の育成を目指し、児童の学習特性や理解の程度に応じた教材を工夫するなど、児童が意欲を持続でき、且つ分かる授業の研究・実践を推進する。 ② 本時のめあてを毎時間提示すると共に、学習課題に対して終末での振り返りをさせ、定着を子供自身に確認できるようにしていく。 ③ 「考える」「発表する」時間や場を確保したり、話し合いの形態を工夫したりして、自分の思いを進んで表現することができる授業づくりに努める。 ④ 身に付けた知識や情報の活用を図る時間と場を設定し、進んで表現させる。 ⑤ 家庭学習について、宿題だけでなく自主学習に積極的に取り組めるように指導・支援し、学習習慣の定着、学習内容の広がりを図る。		【達成状況】 【次年度の方針】

目 指 す 児 童 の 姿	<p>A2 児童は、思いやりの心をもっている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート 「児童は、誰に対しても、思いやりの心をもって優しく接している。」 における肯定的回答 ⇒児童 85%以上 ⇒教職員 85%以上</p>	<p>①体験活動と関連を図った道徳科の授業を実施し、生命や人権を尊重する心や、人を思いやる心などを涵養する。</p> <p>②人権教育年間指導計画に基づき、全教育活動を通して人権教育を計画的に実施する。</p> <p>③児童会活動や縦割り班活動、縦割り班による清掃を通して、相手の立場を考えて思いやる心を育む。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A3 児童は、きまりやマナーを守って、生活をしている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート 「児童は、きまりやマナーを守って生活している。」 における肯定的回答 ⇒児童 80%以上 ⇒教職員 80%以上 ⇒保護者 80%以上</p>	<p>①「児童と共に歩む児童指導の充実」を目指し、朝の打ち合わせをすべて放課後に実施するなど、毎朝の時間の指導の徹底を図る。</p> <p>②始業や終業のあいさつ「語先後礼」や指名された際の返事の仕方、時刻の厳守や集会時のマナー、及び授業中の姿勢（立腰）、廊下の歩き方の指導の徹底を図る。</p> <p>③「城東っ子のやくそく」の提示、全校集会時に生活目標の指導をすると共に、週末に生活目標に対する評価及び反省をさせ、定着を図る。</p> <p>④児童に関する情報交換を全職員で行い、指導方針を共通理解して指導に当たる。</p> <p>*旭学校園共通目標</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A4 児童は、時と場に合ったあいさつをしている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート 「児童は、時と場に合ったあいさつをしている。」 における肯定的回答 ⇒児童 80%以上 ⇒地域住民 80%以上</p>	<p>①「明るく挨拶」の合言葉の浸透を図りながら、全校朝会等での一斉指導等を行い、あいさつがよくできている児童やクラスを褒めるようにしていく。</p> <p>②教職員による率先したあいさつや、代表委員による「あいさつ運動」を継続し、あいさつの徹底を図る。</p> <p>*旭学校園共通目標</p> <p>③あいさつについて、日常的な指導に加え、「あいさつ運動」の強調月間を設け集中的に指導したりするなどして、徹底を図る。</p> <p>④学校だより等で、家庭や地域でもあいさつを奨励するなどの協力依頼を行う。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A5 児童は、目標に向かってあきらめずに、粘り強く取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート 「私は、夢や目標に向かって、あきらめずに、粘り強く取り組んでいる。」 における肯定的回答 ⇒児童 85%以上 ⇒教職員 85%以上</p>	<p>①児童の自己肯定感を高められるよう、児童相互に認め合う場を数多く設けるとともに、担任も認め励ます指導に努める。</p> <p>②各教科の授業や各種検定等において、児童が目標をもって取り組む機会を設けるとともに、目標の達成に向けて努力している児童を称賛する。</p> <p>③道徳の授業において、目標をもって粘り強く取り組むことの大切さに気付かせるとともに、そうした実践に向けた意欲を高める。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

	<p>A 6 児童は、健康や安全に気を付けて生活している。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート 「児童は、健康や安全に気を付けて生活している。」 における肯定的回答 ⇒児童 85%以上 ⇒教職員 85%以上 ⇒保護者 85%以上</p>	<p>①児童が自分の健康に気を付けて自ら健康を管理できるよう、学級活動、体育、学校行事と関連を図った保健指導や日常生活指導を行う。</p> <p>②学校給食と各教科等との関連を図った指導のもと、栄養のバランスのとれた食事や望ましい食習慣の形成を図る。</p> <p>③児童の「危険予測・回避能力」を高めるため、日常指導における安全指導を充実させるとともに、「交通安全教室」「避難訓練」「安全マップづくり」等を計画的に実施する。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>目指す児童の姿</p>	<p>【A5再掲】</p> <p>A 7 児童は、夢や目標をもって、社会に貢献できるように努力している。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート 「私は、夢や目標に向かって、あきらめずに、粘り強く取り組んでいる。」 における肯定的回答 ⇒児童 85%以上 ⇒保護者 85%以上</p>	<p>①宮・未来キャリア教育年間指導計画に基づき、児童が自らのよさを自覚して夢や目標の実現に向けて取り組もうとする意欲や、望ましい勤労観や職業観を、全教育活動を通して意図的・計画的に育む。</p> <p>②家庭や地域との連携による体験的活動を実施し、児童が将来の夢や希望を描いたり、実現に向けて努力したりする態度を育成する。</p> <p>③6学年・城東タイム「開け！夢のとびら」の学習を通して、自分の未来をイメージできるようにする。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>姿</p>	<p>A 8 児童は、英語を使ってコミュニケーションしている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート 「児童は、外国語活動の授業やALTとの交流の際に、英語を使ってコミュニケーションしている。」 における肯定的回答 ⇒児童 85%以上 ⇒教職員 85%以上</p>	<p>①外国語活動(英語活動)を通じて、言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。</p> <p>②外国語活動(英語活動)に関する校内研修や授業を相互に見合う機会を充実して指導力の向上を図る。</p> <p>③外国語活動指導研修を定期的実施し、授業内容の工夫・改善を図っていく。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A 9 児童は、宇都宮の良さを知っている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート 「私は、宇都宮の良さを知っている。」 における肯定的回答 ⇒児童 85%以上</p>	<p>①生活科、社会科、総合的な学習の時間の授業や、市内や地域での校外学習等において、学習内容に関連させながら児童が身近な地域や宇都宮市の良さに気付く指導に努める。</p> <p>②教師自身が宇都宮市の歴史、文化、伝統産業、特産物等について理解を深めるよう努める。</p> <p>③児童が宇都宮の良さを実感できるような掲示物・展示物の工夫を図っていく。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

	<p>A10 児童は、ICT機器や図書等を学習に活用している。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート 「児童は、ICT機器や図書等を学習に活用している。」 における肯定的回答 ⇒児童 85%以上 ⇒教職員 85%以上</p>	<p>①児童がコンピューターや情報通信ネットワークなどの情報手段に親しみ、適切に活用する能力を育成できるよう、授業において積極的にICT機器を活用する。</p> <p>②各学年のその時期の授業内容との関連に配慮した教育図書の整備充実等、学校図書館の環境整備に努める。</p> <p>③読み聞かせボランティア「わくわくブック隊」の活動、教師によるブックトーク、図書だよりの発行などを通して、児童の読書意欲を喚起していく。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>目指す児童の姿</p>	<p>【A2再掲】</p> <p>A11 児童は、高齢者に対する感謝やいたわり的心をもっている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート 「児童は、誰に対しても思いやりの心をもって優しく接している。」 における肯定的回答 ⇒児童 85%以上 ⇒教職員 85%以上</p>	<p>①体験活動と関連を図った道徳科の授業を実施し、生命や人権を尊重する心や、人を思いやる心などを涵養する。</p> <p>【A2①再掲】</p> <p>②人権教育年間指導計画に基づき、全教育活動を通して人権教育を計画的に実施する。 【A2②再掲】</p> <p>③生活科の学習や社会科の学習において、地域の方や高齢者の方と交流する機会を設け、感謝の気持ちや相手を思いやる心を育む。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A12 児童は、「持続可能な社会」について、関心をもっている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート 「児童は、環境問題や防災等の「持続可能な社会」について、関心をもっている。」 における肯定的回答 ⇒児童 85%以上 ⇒教職員 85%以上</p>	<p>①4学年・城東タイム「守ろう地球環境調査隊」や社会科の学習を通して、環境問題への関心を高め、環境と調和しながら生きる意識や態度を育成する。</p> <p>②理科、社会、家庭科等においてエネルギーに関する学習を実践し、節電・節水、環境問題、防災についての意識や態度を育成する。</p> <p>③東日本大震災をはじめとした過去の災害の具体事例から学ぶ教材を工夫し、防災教育を充実する。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A13 教職員は、特別な支援を必要とする児童の実態に応じて、適切な支援をしている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート 「教職員は、特別な支援を必要とする児童や外国人児童の実態に応じて、適切な支援をしている。」 における肯定的回答 ⇒教職員 85%以上</p>	<p>①特別支援教育コーディネーターや児童指導主任を中心に、全校で特別な支援が必要な児童に関する共通理解を図り、一人一人のニーズを踏まえた支援を組織的に行う。</p> <p>②特別支援学級の児童はもとより、通常学級においても、必要に応じて個別の支援計画の作成し、それに基づく合理的な配慮を伴う指導に努める。</p> <p>③児童指導連絡会を定期的に行い、支援を必要とする児童について情報を共有するとともに、支援の方針の共通理解を図る。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

<p>目 指 す 学 校 の 姿</p>	<p>A14 教職員は、いじめが許されない行為であることを指導している。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート 「先生方は、いじめが許されないことを熱心に指導してくれる。」 における肯定的回答 ⇒児童 85%以上 ⇒保護者 85%以上</p>	<p>①「信頼関係の構築」を目指し、いじめが許されない行為であることを日常的に指導し、思いやりや助け合い、規範意識等の心を育て、人権感覚の向上や望ましい人間関係を築く力の育成を図る。</p> <p>②いじめ等対策委員会を設置し、組織的に対応し早期解決を図るとともに校内研修を実施しいじめの起こらない環境づくりに努める。</p> <p>③「いじめゼロ強調月間」における取組や「宮っ子心の教育」に係る児童会主体の活動（いじめゼロ集会）等の更なる充実を図り、保護者・地域にも発信していく。</p> <p>④アンケートや教育相談の他に、打合せ等で児童の様子について職員で共通理解を図るなど、児童の実態の日常的な把握に努めるとともに、保護者との連携等を通し、いじめの早期発見と対応に努める。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A15 教職員は、不登校を生まない学級経営を行っている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート 「先生方は、一人一人を大切に、児童がともに認め励まし合うクラスをつくってくれている。」 における肯定的回答 ⇒児童 85%以上 ⇒保護者 85%以上</p>	<p>①児童の自己肯定感を高められるよう、児童相互に認め合う場を数多く設けるとともに、担任も認め励ます指導に努める。 【A5①再掲】</p> <p>②教育相談、アンケート、Q-U調査等の結果を活用し、不適應傾向のある児童の早期発見と不登校の兆候や傾向の児童に係る校内全体の情報共有を図る。</p> <p>③「互いに認め励まし合うクラス」の構築のために、学級活動を推進し、お互いの良さや頑張り等の跡を可視化し、累積していく。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>【A13再掲】 A16 教職員は、外国人児童生徒等の実態に応じて、適切な支援をしている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート 「教職員は、特別な支援を必要とする児童や外国人児童の実態に応じて、適切な支援をしている。」 における肯定的回答 ⇒教職員 85%以上</p>	<p>①外国人児童について全校で共通理解を図り、必要な支援やニーズを踏まえた支援を組織的に行う。</p> <p>②児童が、互いの国籍や文化の違い等認め合い尊重しながら生活できるよう、日常的な指導に努める。</p> <p>③外国人児童の実態や家庭環境に応じた日本語指導教師の活用を行い、学校・家庭・日本語指導教師の連絡・連携体制の構築を図っていく。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

目 指 す 学 校 の 姿	<p>A17 学校は、活気があり、明るくいいきとした雰囲気である。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート 「私は、今の学校が好きです。」 における肯定的回答 ⇒児童 90%以上 ⇒保護者 90%以上</p>	<p>①「やさしく かしく たくましく」の教育目標のもと、活気のある学校づくりを進める。</p> <p>② 帰りの会などで児童同士が認め褒め合う場の設定などを工夫する。</p> <p>③ 縦割り班活動（なかよし活動や清掃活動など）や学年合同活動等及び日常的な交流活動を実施し、児童が意欲をもち、活発に活動できるよう、児童相互や教師が認め励ます場を設け、一人一人の自己有用感や自己肯定感を高める。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A18 教職員は、分かる授業や児童にきめ細かな指導を行い、学力向上を図っている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート 「先生方の授業は分かりやすく、一人一人に丁寧に教えてくれる。」 における肯定的回答 ⇒児童 90%以上 ⇒教職員 90%以上 ⇒保護者 90%以上</p>	<p>①「学ぶ楽しさを味わい、進んで考え参画する子供」の育成を目指し、学習内容に応じて学習形態を工夫したり、一人一人に応じた指導、ニーズに応じた指導を展開したりして、分かる授業づくりに努める。</p> <p>②「資質能力を高める授業の構築」を目指し、研修や授業実践を通し指導力の向上を図る。（一人一台端末の活用や体験学習などを導入、教材や学習内容を工夫）</p> <p>③「パワーアップタイム」での習熟練習や各種検定、ノート指導を実施し、基礎学力の定着・向上を図る。</p> <p>④ 学習の成果や課題について、保護者と日常的に連携を図る。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A19 学校に関わる職員全員がチームとなり、協力して業務に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート 「学校に関わる教職員がチームとなり、協力して業務に取り組んでいる。」 における肯定的回答 ⇒教職員 80%以上</p>	<p>①ALT・少人数指導担当・図書館司書との事前打合せや情報交換の場を設けることで、より効果的な授業や学習法を目指していく。</p> <p>②かがやきルーム指導員・スクールカウンセラーとのコミュニケーションを図る場と時間を設定し、児童理解を深めるとともに、個に応じた効果的な指導法を模索していく。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A20 学校は、教職員の勤務時間を意識して、業務の効率化に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート 「学校は、教職員の勤務時間を意識して、業務の効率化に取り組んでいる。」 における肯定的回答 ⇒教職員 80%以上</p>	<p>①専門性を有する学校スタッフ（図書館司書・学校栄養士・かがやきルーム指導員・学校業務・ALT等）を含めた全職員が学校経営への共通の参画意識を持ち、学校の組織力強化に努める。</p> <p>②教職員が相互に業務内容を理解し合い、それぞれの能力や強みを活かした連携を図りながら、チームとして課題に対応し、業務の効率化に取り組む。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

目 指	<p>A21 学校は、「小中一貫教育・地域学校園」の取組を行っている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート 「学校は、小学校と中学校が連携した「小中一貫教育・地域学校園」の取組を行っている。</p> <p>における肯定的回答 ⇒教職員 80%以上 ⇒保護者 80%以上</p>	<p>①宮っ子チャレンジ時の中学生による「あいさつ運動」や6年生の中学校訪問時における「中学校生徒会主催の学校紹介」等、小学生と中学生が交流を図れる活動を工夫し、地域社会の一員として互いにつながりあっていこうとする意識を高めていく。</p> <p>②「中学校の先生の乗り入れ授業の実施」「各教科の9年間を見通した年間指導計画の実践」「授業力向上のための小中合同研修の推進」等により、9年間を見通した学力向上の推進を図る。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
学 校 の 姿	<p>A22 学校は、地域の教育力を生かした特色ある教育活動を展開している。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート 「学校は、家庭・地域・企業と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている。」</p> <p>における肯定的回答 ⇒保護者 85%以上 ⇒地域住民 85%以上</p>	<p>①地域の学校として、地域協議会の学校支援ボランティアや地域の各種団体との連携・協力のもとに、読み聞かせ、体験活動などの取組を継続し、地域の教育力を生かした教育活動を推進する。</p> <p>②地域人材の協力を得た授業や関係機関、地域の企業などによる出前授業を各学年1回以上実施する。 * 旭学校園共通目標</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>【A22 再掲】 A23 学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、よりよい児童の育成に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート 学校は、家庭・地域・企業と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている。」</p> <p>における肯定的回答 ⇒保護者 85%以上 ⇒地域住民 85%以上</p>	<p>【再掲】 ①地域の学校として、地域協議会の学校支援ボランティアや地域の各種団体との連携・協力のもとに、読み聞かせ、体験活動などの取組を継続し、地域の教育力を生かした教育活動を推進する。</p> <p>②地域人材の協力を得た授業や関係機関、地域の企業などによる出前授業を各学年1回以上実施する。 * 旭学校園共通目標</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

<p>目 指 す 学 校</p>	<p>A24 学校は、利用する人の安全に配慮した環境づくりに努めている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート 「学校は、利用する人の安全に配慮した環境づくりに努めている。」 における肯定的回答 ⇒教職員 85%以上 ⇒保護者 85%以上</p>	<p>①毎月、各教室、特別教室、廊下、体育館等を、チェック項目に基づく安全点検を実施し、危険箇所については迅速な改善や修繕に努める。</p> <p>②危機管理マニュアルを整備するとともに、避難訓練や引き渡し訓練、不審者対応訓練等を通して、火事、地震、竜巻、不審者侵入等の不測の事態への備えを万全にする。</p> <p>③熱中症対策予防対策、インフルエンザ蔓延予防対策など、時期に応じた保健指導管理に努める。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>の 姿</p>	<p>【A10再掲】 A25 学校は、学習に必要なICT機器や図書等を整えている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート 「児童は、ICT機器や図書等を学習に活用している。」 における肯定的回答 ⇒児童 85%以上 ⇒教職員 85%以上</p>	<p>【A10①再掲】</p> <p>①児童がコンピューターや情報通信ネットワークなどの情報手段に親しみ、適切に活用する能力を育成できるよう、授業において積極的にICT機器を活用する。</p> <p>②各学年のその時期の授業内容との関連に配慮した教育図書の整備充実等、学校図書館の環境整備に努める。</p> <p>③読書の時間や読み聞かせの時間、図書だよりの発行などを通して児童の読書意欲を喚起する。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>本 校 の 特 色</p>	<p>B1 学校、保護者、地域住民は、互いに教育力向上に取り組み、児童の指導にあたっている。</p> <p>【数値指標】全体アンケート「学校、保護者、地域住民は、互いに教育力向上に取り組み、児童の指導にあたっている」 における肯定的回答 ⇒教職員 85%以上 ⇒保護者 85%以上 ⇒地域住民85%以上</p>	<p>①地域の学校として、フリー参観、地区懇談会、地区環境点検、親学講座など、保護者、地域住民が参加する取組により、地域の教育力を高めながら児童の指導に当たる。</p> <p>②同様に、地域の各種団体や学校支援ボランティアの支援を得た取組を継続し、地域の教育力を生かした教育活動を推進する。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>・ 課 題 等</p>	<p>B2 学校や社会のきまりを守り、友達と仲良く生活している。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート 「学校や社会のきまりを守り、友達と仲良く生活している」 における肯定的回答 ⇒児童 90%以上 ⇒教職員 90%以上 ⇒保護者 90%以上</p>	<p>①「豊かな心の育成」を図るために、道徳の授業のより一層の工夫改善を図り、さらに意識の向上や道徳的実践力の向上を図る。</p> <p>②一人一鉢栽培や縦割り班清掃などの奉仕活動、生命や自然、地域を大切に、他を思いやる心を育む。</p> <p>③いじめゼロ運動に取り組み、生命や人権を尊重する態度の育成を図る授業や児童集会を実施する。</p> <p>④「かがやけ城東っ子」運動を推進し、善行児童表彰や掲示により、よい行いを全校に広める。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

<p>B3 自分の健康や安全に関心を持ち、健康的な生活をしている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート 「自分の健康や安全に関心を持ち、健康的な生活をしている。」 における肯定的回答 ⇒児童 85%以上 ⇒教職員 85%以上 ⇒保護者 85%以上</p>	<p>①健康票や検定表の活用を進めたり、各種記録を累積し成長の様子が分かるようにしたりするなどして体力向上や、健康への関心・意欲を高める。</p> <p>②自他の安全を守り、実践的な理解を深められるように、登下校の安全確保や地域団体合同の防災訓練、避難訓練、健康・安全への出前授業を、家庭や関係機関等と連携し実施する。</p> <p>③防災教育や環境問題など、社会的関心の高い話題を取り上げた行事を計画し、保護者、地域と一体となった取組を進めていく。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>B4 児童は、分かったことや気付いたことを、相手に分かりやすく伝えている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート 「児童は、分かったことや気付いたことを、相手に分かりやすく伝えている」 における肯定的回答 ⇒児童 80%以上 ⇒教職員 80%以上</p>	<p>①学年の発達段階に応じた「話すこと」の技能指導、自分の考えや意見を整理し考える時間の確保、根拠を明確にしながら発表できる場の設定など、分かりやすく話す力を高める指導を推進する。</p> <p>②互いの考えを発表し合う活動を設定し、グループや全体で学び合う学習の工夫に努める。</p> <p>③朝の会や国語の授業における音読、発表、コミュニケーションの仕方などの指導を計画的に実施して、表現力の育成を図る。</p> <p>④様々な表現・発表方法を身に付けるために、話す・書く技能やプレゼンテーションの技能を高める。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

## 7 〔総合的な評価〕

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

## 8 学校関係者評価

## 9 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。